

田園環境都市おやまビジョン 基礎資料
大谷南部地区

図版集

II 踏査および文献調査による報告

2023年9月

小山市

有限責任事業組合 風景社

本調査における風土の定義

風土とは、
地域の自然に
人間が暮らしと生業を通して
働きかけてかたちづくられる、
人々が生きる環境のことをいいます。

藪田稔編『神道』弘文堂、1988年、総372頁

アルフレッド・シュッツ、トーマス・ルックマン『生活世界の構造』那須壽監訳、筑摩書房、2015年、総634頁

本地区での調査の進め方について

小山市史、市史研究がある他、

大谷村では明治44年(1911)、昭和8年(1933)、

大谷地区として平成25年(2015)に

郷土誌が発行されています。

(平成年間の地誌では昭和年間との比較も)

本地区では、このことに着目して調査を。

目次:

1 地域の自然について

2 地域の自然への人の働きかけについて

3 地域と人々の心身の結びつき

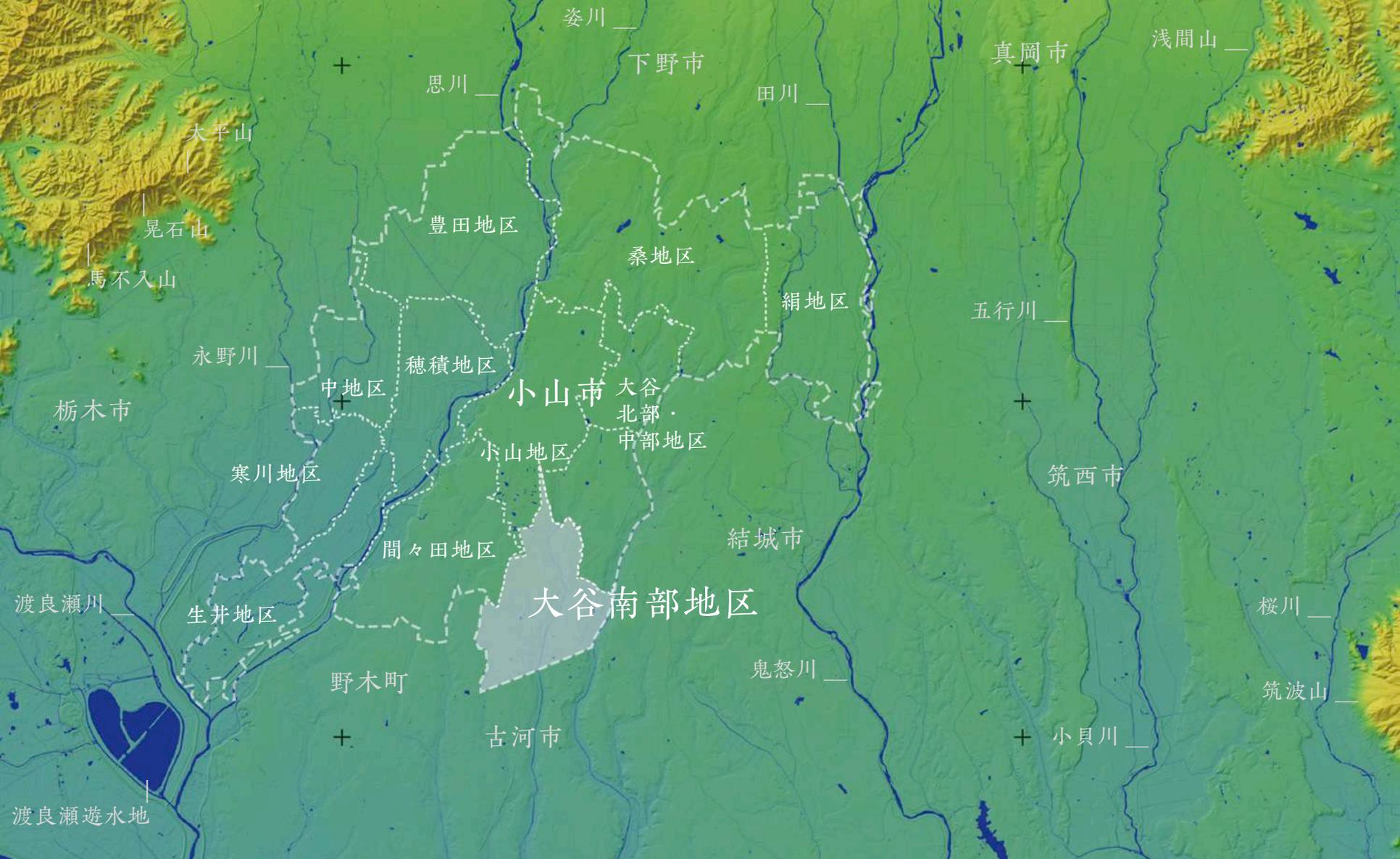
4 景観から読みとれるその他のこと

地域の自然について

「平安時代末期の10世紀頃から、
下野国おやまのしょう小山庄の東側一帯は、
『おおやごう大谷郷』と呼ばれていたと考えられる」。

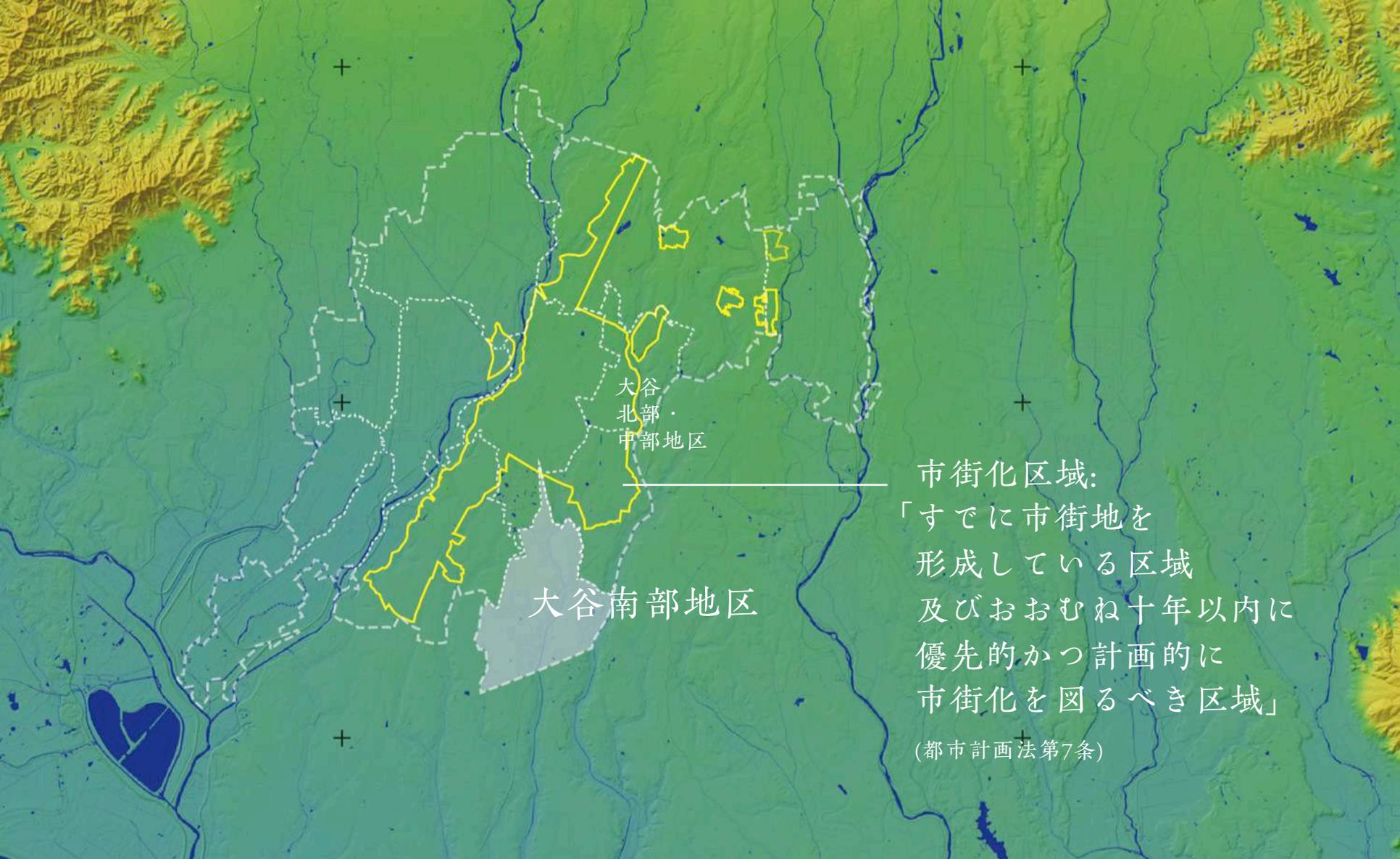
出典: 大谷地区わがまち元気発掘事業推進協議会編『大谷郷土誌』発行同左、2015年、6頁

大谷の地名の由来についての一つの説と、
地形の関係を見ていきます。



合併以前の旧町村の区分に基づく小山市内の11地区を示す | 出典: 国土地理院 | 地理院地図 <http://maps.gsi.go.jp/> (廣瀬改変 2023)

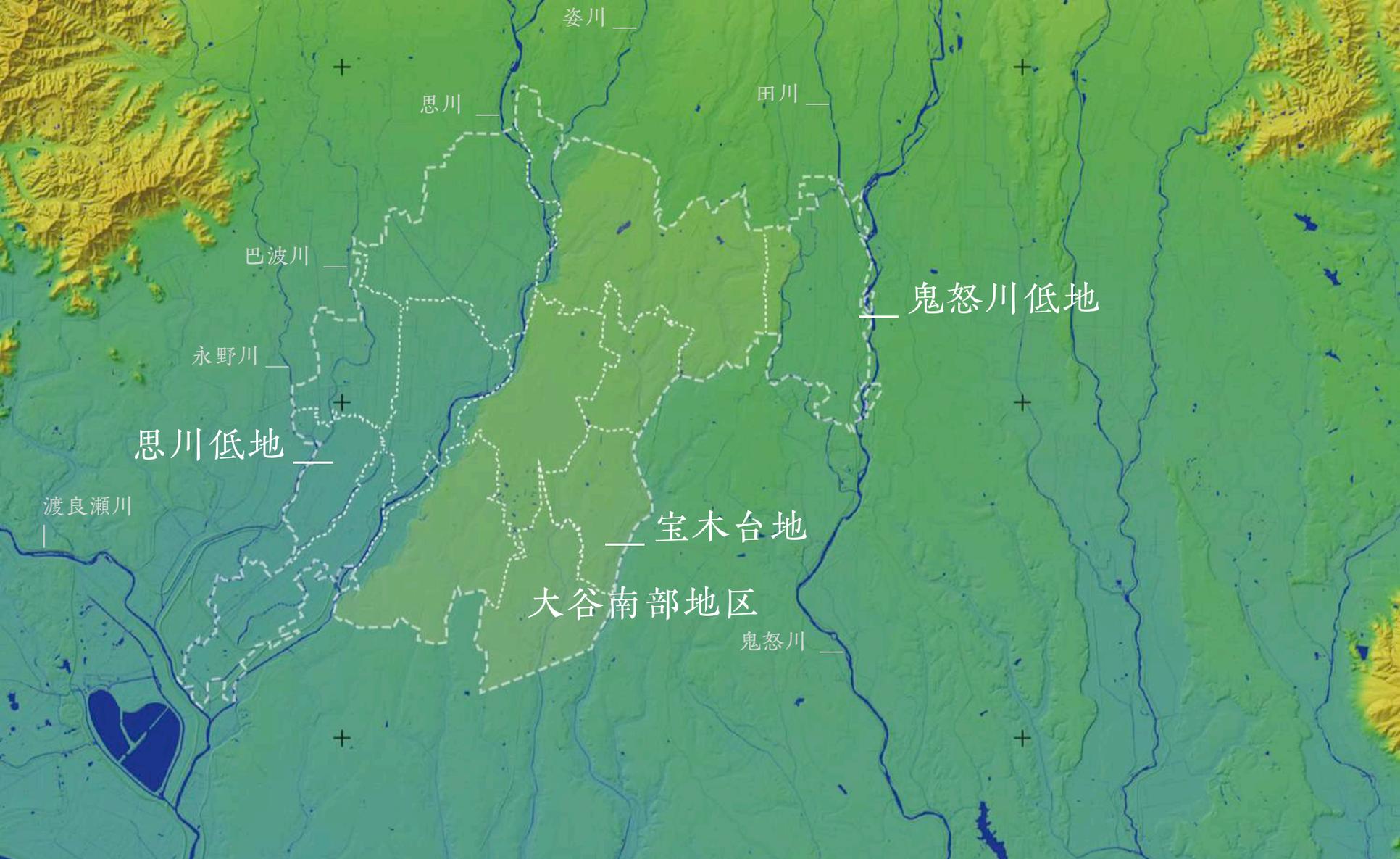
大谷南部地区は、小山市中央部の南側に。



小山市の市街化区域と大谷北部・中部地区の位置関係を確認する | 出典: 国土地理院 | 地理院地図 <http://maps.gsi.go.jp/> (廣瀬改変 2023)

大谷南部地区は、全域が市街化調整区域に。

出典: 総務省 | e-GOV | 都市計画法 <https://elaws.e-gov.go.jp/document?lawid=343AC0000000100> (2022-12-09 参照)



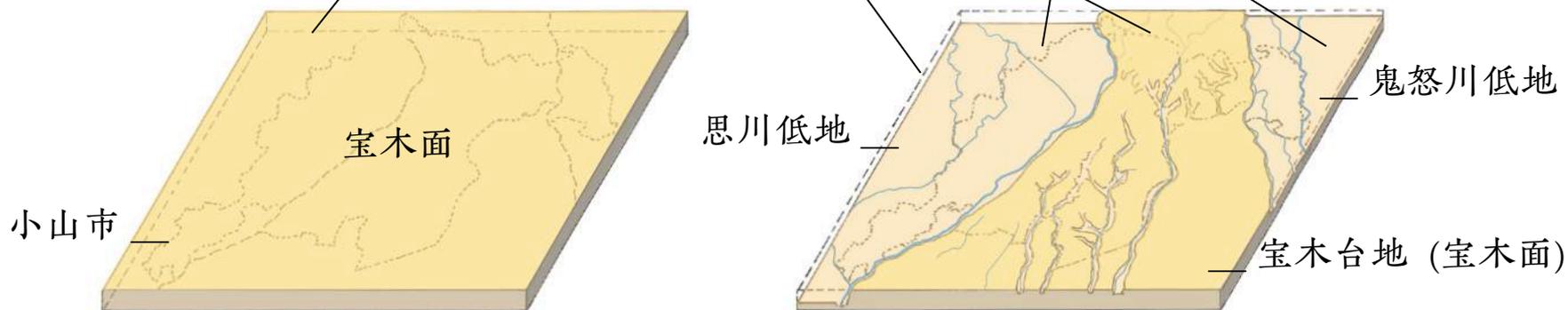
出典: 国土地理院 | 地理院地図 <http://maps.gsi.go.jp/> (廣瀬改変 2023)

二つの河川低地の間の宝木台地の上に位置します。

1. 更新世 (258万年前 - 1万1700年前)の
河川堆積物等

2. 最寒冷期(約2万年前)に
河川が地表を侵食

3. 完新世(1万1700年前 - 現代)の
河川堆積物等

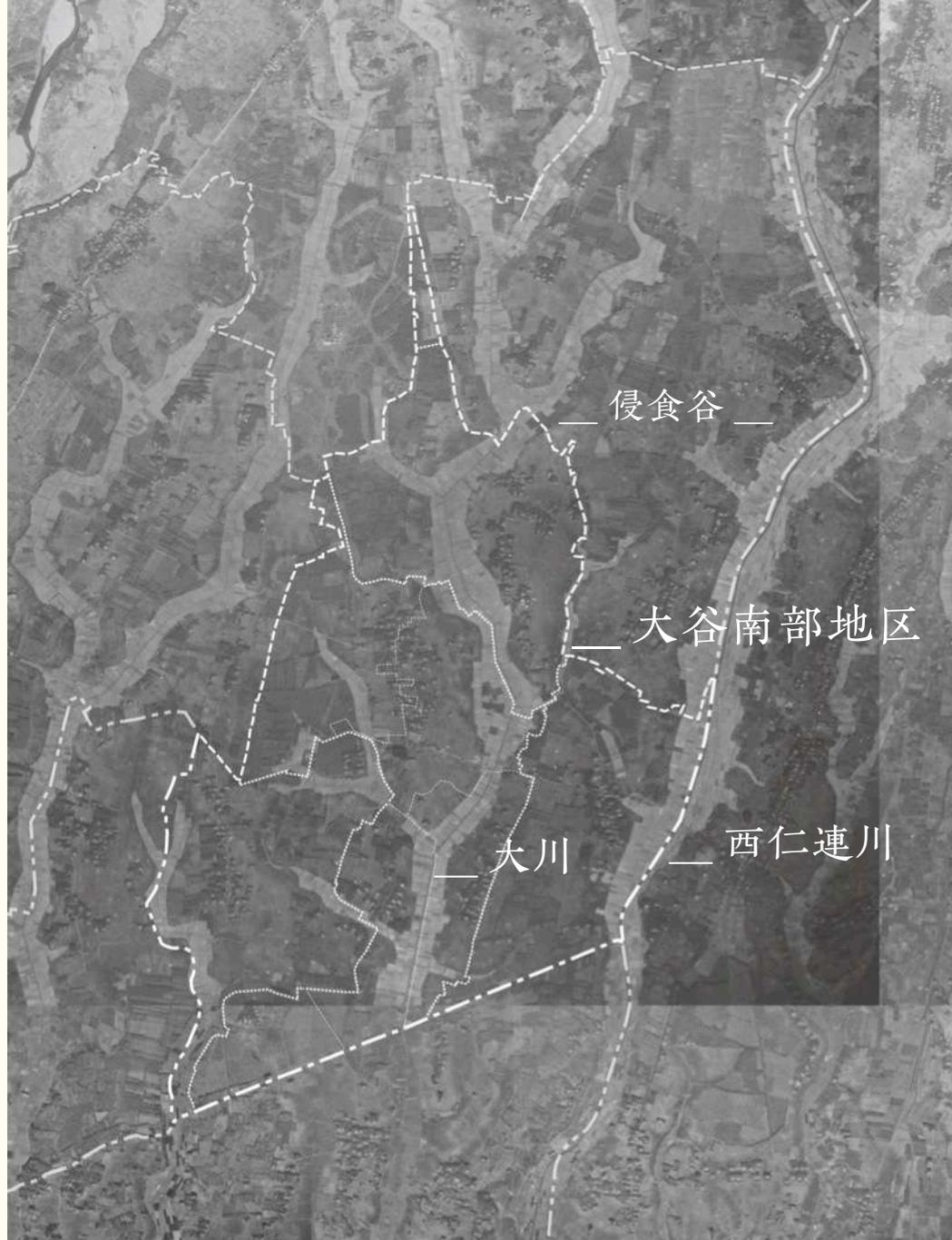


台地上での侵食谷の発達過程を表わした概念図 (廣瀬 2023)

思川と鬼怒川に削り残された宝木面の上でも、
雨水がより低い箇所へと流れつつ谷を刻みました。

大谷の地名は、
西仁連川 (江川) と
大川が
幅200~300mの
谷を刻んで
できた地形によると
考えられると、
『大谷郷土誌』に。

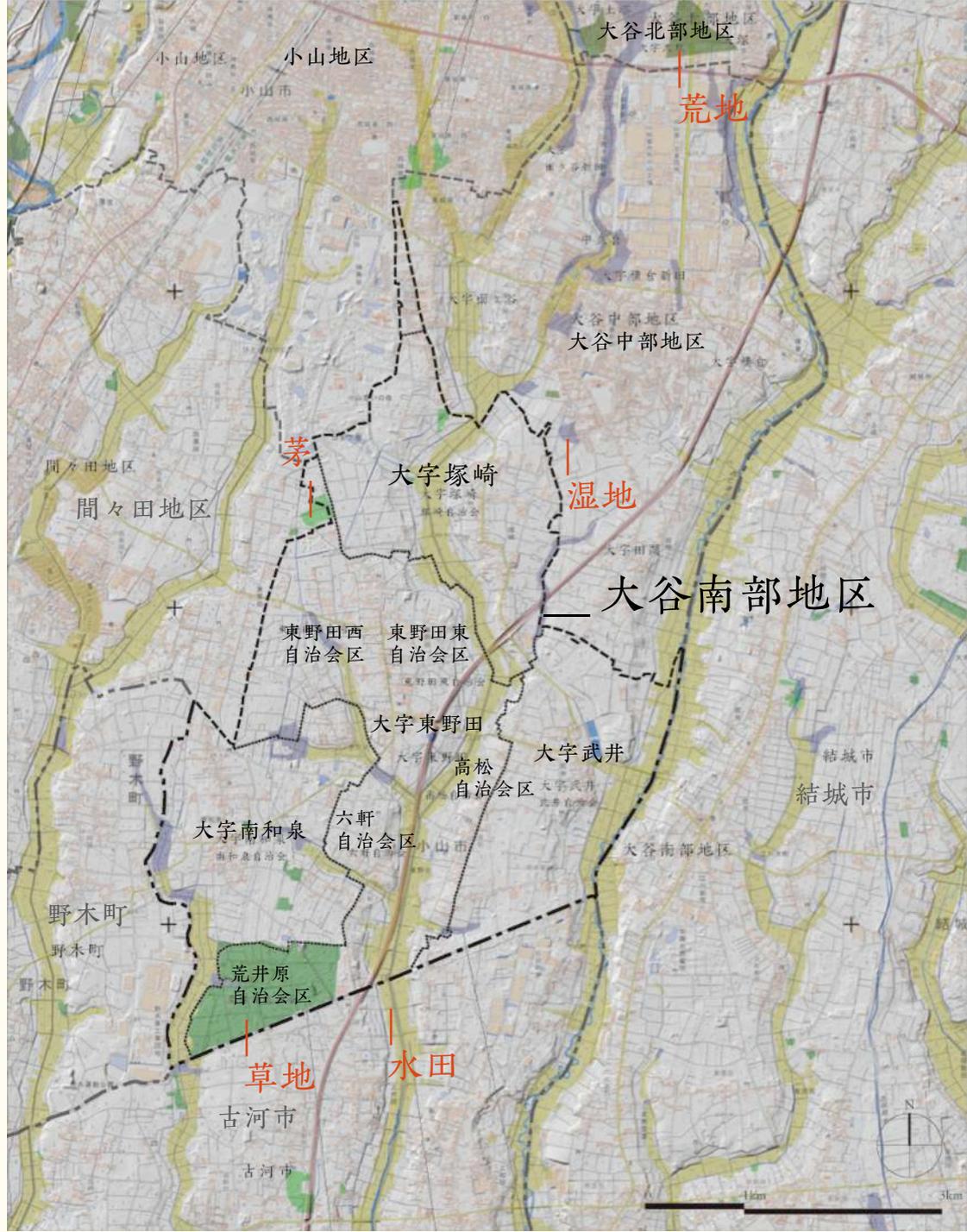
出典: 大谷地区わがまち元気発掘事業推進協議会
編『大谷郷土誌』発行同上、2015年、6頁
国土地理院 | 地理院地図
<http://maps.gsi.go.jp/> (廣瀬 改変 2023)
国土地理院 | 空中写真閲覧サービス
<http://maps.gsi.go.jp/> (1974/10/27・1974/11/14 撮影)

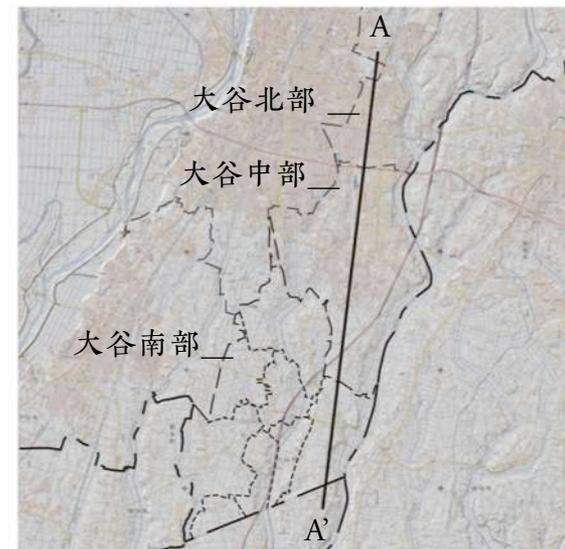


明治13年 (1880) から
19年 (1886) に作られた
低湿地の分布と
土地利用を示す図と、
現在の地図を
重ねます。

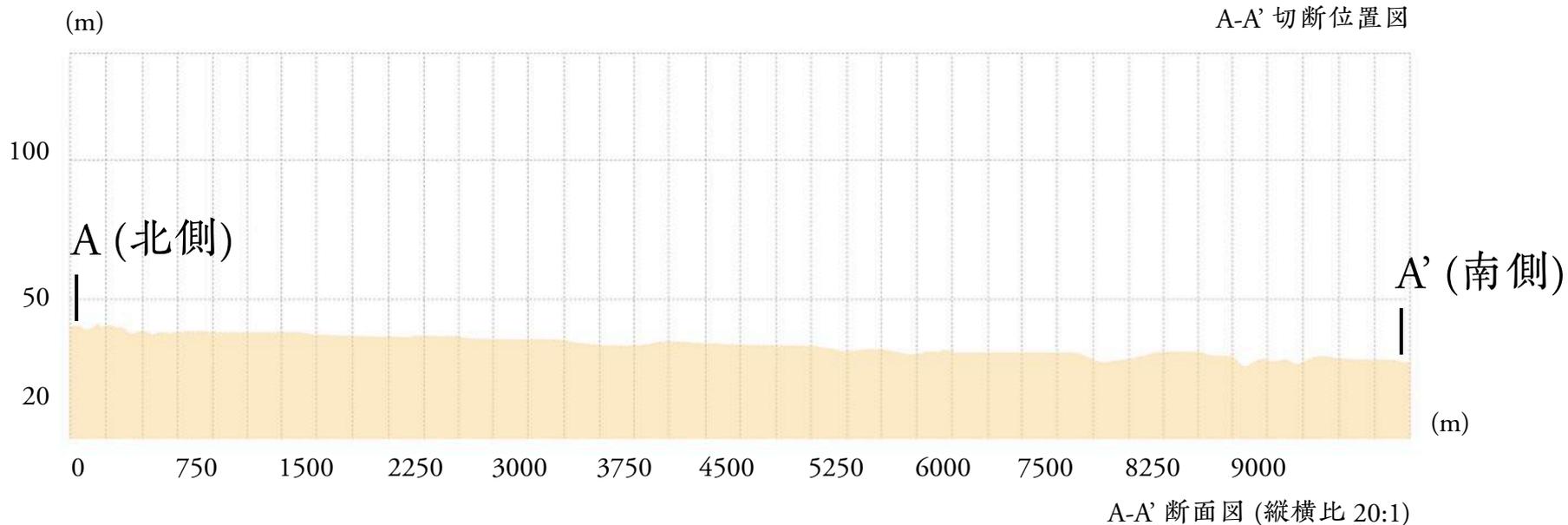
谷の頭 (始まり) は、
水源地に当たります。

出典: 国土地理院 | 地理院地図
<http://maps.gsi.go.jp/> (廣瀬改変 2022)





A-A' 切断位置図



宝木台地・大谷南部地区周辺の南北断面図。延長約9.5km。出典: 国土地理院 | 地理院地図 <https://maps.gsi.go.jp> (廣瀬改変 2023)

「台地面は南にゆるく傾斜し」 全域的に日照に恵まれます。

地域の自然について

台地は、

火山噴火によって地表にもたらされる

大小の破片状の物質、

火山灰や火山礫などに覆われてもいます。

約3.2万年前の赤城火山の爆発から形成された

鹿沼土（鹿沼降下軽石）もその中に含まれます。



六軒自治会区、東野田。2023/06/07

東野田 (六軒自治会区)、御霊神社社地の
一角にある湧水池。水は、大川に合流する。

鬼怒川・小貝川流域

矢印は堆積物中の
地下水流動系の向きを図式的に表す。
地下水流動系が地表の河川流域と
無関係に発生する箇所もあり得る

中禅寺湖

「今市扇状地
宇都宮へ
流れ下った
地下水は
宇都宮付近の」

釜川流域

宇都宮市

大谷南部地区

出典: 栃木県小山市都市開発部区画整理課編
『犬塚土地区画整理事業 竣工記念誌』
小山市、1998年、74頁



湧水のある釜川水源地の一つ、西弁天沼

男体山

中禅寺湖

釜川

釜川の二つの水源地、中禅寺湖の方向と西弁天沼周辺の樹林を見る。宇都宮市野沢町。2020/11/01

「釜川、宝木用水の河川などに涵養されながら
上三川工業団地に (中略) 下館方面と石橋方面へ分流」



大川

大字東野田 (高松自治会区)

高松自治会区を南流する大川。高松自治会区、東野田。2023/06/07

「石橋から国分寺へ下った分流水は、更に、
結城方面と小山方面へ分かれているという」。

目次:

1 地域の自然について

2 地域の自然への人の働きかけについて

3 地域と人々の心身の結びつき

4 景観から読みとれるその他のこと

「金山遺跡は、
旧石器時代から中世・
近世まで続く複合遺跡」
「規模が1000×400m」

同遺跡の近隣では、
八幡根東遺跡、
塚崎遺跡で旧石器時代の
遺物が見つかっている。

出典: とちぎ未来づくり財団 埋蔵文化財センター編
『栃木県埋蔵文化財調査報告第380集 金山遺跡
(第2・第3次調査)』 栃木県教育委員会、2016年、
4、30頁 <http://doi.org/10.24484/sitereports.71690>

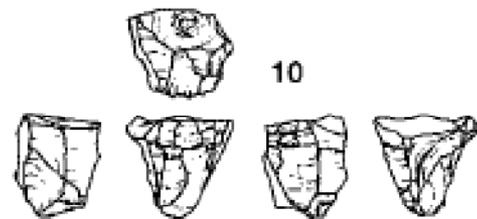




参考:
直線距離 約73.5 km



黒曜石。Ji-Elle 撮影、CC BY-SA 3.0
[https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Lipari-Obsidienne_\(5\).jpg](https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Lipari-Obsidienne_(5).jpg)



金山遺跡から出土した細石刃核の実測図

さいせきじんかく

金山遺跡で出土した細石刃核は、
高原山産黒曜石と推定されます。
(細石刃核は、細石刃をはぎ取った後に残る石核)



侵食谷 (直近の谷頭は約3km北、野木町川田地内に位置) を通される水路と周囲につくられた水田。南和泉。2021/09/16

「小山は、思川の西岸地域や(中略)鬼怒川との中間地帯に数多く見られる開析谷など、いたるところに農耕活動に適した土地が開け、



栃木県道54号の通る地形の高まりから、水田がつくられた大川の支谷へ下りる。東野田西自治会区、東野田。2023/06/19

耕作に絶好の立地 (後略)」。



金山遺跡と近隣の遺跡の位置。2021/05/04

出典: 国土地理院 | 地図・空中写真閲覧サービス <https://mapps.gsi.go.jp/>

古代には製鉄が。「大川や西仁連川を通じて
周辺から集められた材料を用いて多くの鉄が生産」



栃木県道 (主要地方道) 54号明野間々田線南側の地区中心部を写す。武井。2023/06/07

「古代、貴族または豪族が土着して大廈高樓たいかこうろう (中略) を
構えて、それが地名の因をなしたと推察 (中略)
関係があるとされるのが、古代における金属工業」



地区中心部の北西角から見た六軒自治会区、東野田。2023/06/07

「六軒の入植からきたとのことであった。ただし、
六軒とも鍛冶屋だったらしい。近くに小字で
金山が(中略)鍛冶場からの鉄クズを捨てた所という」



— 道路を直線状に通していない。
田地を開発した際、
土地条件的に水田としたかった、
かつ道を通すのに不向きだった
などのことが考えられる

栃木県道54号明野間々田線の西側に平行する道路と侵食谷を、北から南を見て写す。東野田西自治会区、東野田。2023/06/07

「野田の語源 (中略) 怒田、沼田と同音で、ノダ・ヌタ
とも読み、湿地・沼地のこと (中略) 『日本古代地名
事典』は、原野を開発して田地にした所もいうと」



「西塚崎」の記述が、
天文5年(1536)の佐八(そうち)文書
(三重県伊勢市神宮文庫所蔵)に。

「東塚崎」の記述が左記文献に



出典: 国土地理院 | 地理院地図 <https://mapps.gsi.go.jp/>

塚崎の「地名は、多数の塚(古墳群)を西の方から
眺めて、塚の崎の地」というのが起こりと、
伊勢神宮で神官を務めた神官、佐八家そうちの文書に。

出典: 菅間久男『小山市の地名由来と歴史』随想舎、2006年、86頁。佐八文書は、小山氏が後白河院に寄進した小山荘が伊勢神宮に寄進されて寒河御厨となったことと関係すると考えられる

谷の東側。「多数の塚のある崎」

大川が流れる侵食谷

「西塚崎」から谷ごしに「東塚崎」を見る。塚崎。2023/06/06

谷の西側

大川が流れる侵食谷

「東塚崎」、氷川神社社叢林西側から大川が流れる侵食谷ごしに「西塚崎」を見る。塚崎。2023/02/19

「東塚崎の台地部分が谷津に突き出ている形状から」

「元禄14年 (1701) 7月の
元禄郷帳で野田村の
石高数とは別に、
野田村枝郷として
『泉新田』が記録」

「イズは出で、
ミは水をいい、
湧水のことをいう。

出典: 菅間久男 『小山市の地名由来と歴史』
随想舎、2006年、97頁

享保13年 (1728) 年建立の石碑に刻まれた
「泉新田」の文字。神明宮、南和泉。2023/06/06



村名	年代	品種
大行寺	元禄8年5月	ころこ △みのかいちゅう しもかぶり
下国府塚	正徳5年8月	こじこ かミ弥六 ざんき
石ノ上	正徳5年9月	北国 △美濃 △びぜん 三ツみね餅 霜かぶり餅
野田	享保5年8月	かるこ △みの △びぜん ねちこひへ から餅
武井	享保10年9月	ころこ △びぜん △赤もち
卒島	(享保11年)	○永楽 小国 水くくり △美濃 えいのこ ほか

18世紀初頭の明細帳よりみた作付品種。出典:小山市史編さん委員会編『小山市史 通史編 II』小山市、1986年、143頁

○は早稲、△は晩稲なかて (無印は中稲)。晩稲になるに従い
 収穫は上がるが台風の影響を受けやすい。また、
 田植えと刈り取りの時期に労働が集中するため、
 各品種の適当な比率での作付けが望ましかった。

村名	年代	作物
中島	元禄9年3月	稲 大麦 小麦 大豆 小豆 稗 粟 大角豆 ^{ささげ} 綿 里芋 菜種
飯塚	正徳2年7月	稲 大麦 小麦 大豆 小豆 稗 粟 大角豆 綿 里芋 菜種
間々田	明和元年9月	稲 大麦 小麦 大豆 小豆 稗 粟 大角豆 綿 里芋 菜種
野田	享保5年8月	稲 大麦 小麦 大豆 小豆 稗 粟 大角豆 綿 里芋 菜種
武井	享保10年9月	稲 大麦 小麦 大豆 小豆 稗 粟 大角豆 綿 里芋 菜種
黒本	延享元年9月	稲 大麦 小麦 大豆 小豆 稗 粟 大角豆 綿 里芋 菜種
大行寺	元禄8年5月	稲 大麦 小麦 大豆 小豆 稗 粟 大角豆 綿 里芋 菜種
下国府塚	正徳5年8月	稲 大麦 小麦 大豆 小豆 稗 粟 大角豆 綿 里芋 菜種
石ノ上	正徳5年9月	稲 大麦 小麦 大豆 小豆 稗 粟 大角豆 綿 里芋 菜種
白鳥	慶応元年8月	稲 大麦 小麦 大豆 小豆 稗 粟 大角豆 綿 里芋 菜種

江戸中後期の播種量の記録からわかる主な作物

地域の自然への人の働きかけについて

「元禄8年(1695)の太行寺村の明細帳には、
春作に小麦・大麦、夏作に大豆・小豆・粟・
稗^{ひえ}・芋・木綿・もろこし・大角豆^{ささげ}・瓜などを
作ったという記録があり、
ほかの村でもほぼ同様であった」。

出典:小山市史編さん委員会編『小山市史 通史編Ⅱ近世』小山市、1986年、143-144頁



茶垣と思われる垣根。武井。2021/10/05



水田と道の境に
つくられた茶垣

茶垣。荒井原自治会区、東野田。2023/06/06



畑地と道の境に
つくられた茶垣

茶垣。東野田西自治会区、東野田。2023/06/06

「武井村・千駄塚村などでは茶を余業として作った」



クリ。六軒。2023/06/07

モウソウチク。六軒。2023/06/25

トウモロコシ。塚崎。2023/06/07



カボチャ、ジャガイモ。六軒。2023/06/07

キャベツ。高松。2023/06/07

麦類の刈取り後。東野田西。2023/06/06

「市域の中・東部台地では、畑作農業を中心に製茶・干びょうなどの加工商品作物の比重も高かった」。前世紀に産業構造は変化。しかし、食料生産が継続



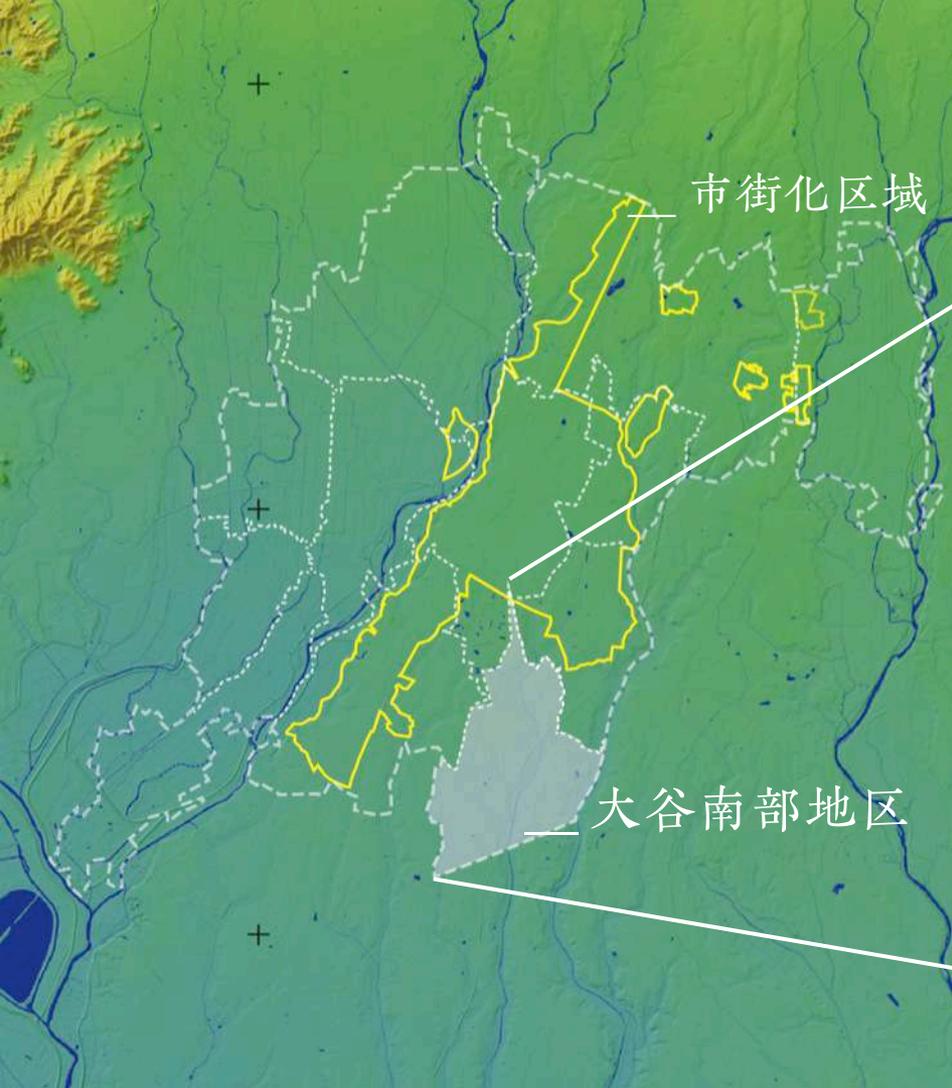
トウモロコシが育てられる畑ごしに大谷南小学校を望む。東野田東自治会区、東野田。2023/06/19

植物は、枯れると土壌中の有機炭素の元、腐植に。
「土づくりを通して管理できる農地土壌は、二酸化炭素の大きな吸収源として注目されています」



薬師堂東側の水田ごしにトウモロコシ畑、大谷南小学校を望む。東野田東自治会区、東野田。2023/06/19

畑への施肥によって土壌が窒素過多となる場合が。
しかし、茶園のある台地の下の低地水田で
窒素が大気中に飛散されたとの報告があり、参考に



金山遺跡と近隣の遺跡の位置。2021/05/04 (空中写真は1974/10/27・1974/11/14 撮影)

台地上の高台で畑地、谷で水田を営む当地区は、
気候危機の影響緩和ほかに貢献を。支える必要が。



耕作が行われていない農地の例。大谷南部地区。2023/06/06

「何年か後にはさらに農業従事者が減ってしまい、
それまで農業が副次的に担ってきた自然環境保全が
出来なくなるのではという懸念を抱いています」。

目次:

1 地域の自然について

2 地域の自然への人の働きかけについて

3 地域と人々の心身の結びつき

4 景観から読みとれるその他のこと



氷川神社、塚崎。2023/06/07



野田神社、東野田。2023/06/25



智方神社、武井。2023/06/07



神明宮、南和泉。2023/06/06



辻固め。南和泉。2023/06/06

野田神社は平安時代、氷川神社と智方神社は鎌倉時代に、野田村から分かれた南和泉の神明宮は江戸時代に建立。南和泉では、辻固めの様子も視察しました。



南和泉、大谷南部地区。2023/06/06

下生井、生井地区。2021/08/03

渋井、豊田地区。2022/06/24

写真左は、大谷南部地区「雷電神社氷嵐除札」。
同中央は、風祭りに関する生井地区事例。
同右は、豊田地区「大わらじの辻固め」。



山口寺、集落センター、農協倉庫。南和泉。2023/06/06

武井グラウンド、集落センター、農協倉庫。武井。2021/10/05

公民館、集落センターは、寺社境内への設置、グラウンドとの複合的な設置、独立設置など、それぞれ設置方法と規模の違いはあるものの、建物と広場が対になった地域の中心拠点に。

目次:

- 1 地域の自然について
- 2 地域の自然への人の働きかけについて
- 3 地域と人々の心身の結びつき
- 4 景観から読みとれるその他のこと

『大谷郷土誌』で、
昭和8年と
平成24-25年に
それぞれ行われた
生物調査の結果が
比較されています。

カイツブリの生息は、
平成24-25年には
確認されていません。

出典:大谷地区わがまち元気発掘事業推進協議会
編『大谷郷土誌』発行同左、2015年、30頁

4. 昭和8年調査との比較

昭和8年 (1933年)	平成24~25年
脊椎動物門	
食肉目	
イタチ・テン・ムジナ	イタチ・タヌキ
ゲッシ目	
ネズミ・ノネズミ	
食虫目	
モグラ	モグラ
翼手目	
イエコウモリ	イエコウモリ
ウサギ目	
ノウサギ	ノウサギ
鳥綱タカ目	
トビ・ハヤブサ・チョウゲンボウ	トビ
フクロウ目	
フクロウ・ミミズク	
キツツキ目	
アカゲラ・カッコウ・ホトトギス	アカゲラ・コゲラ
スズメ目	
アオジ・アカハラ・ウグイス・オナガ・	シロハラ・ウグイス
カラス・カケス・コガラ・ヤマガラ・	ソカラス・ハシブ
スズメ・メジロ・ホオジロ・シジュウ	ヤマガラ・スズメ
カラ・ゴジュウカラ・セキレイ・ツグ	シジュウカラ・ノ
ミ・サンコウチョウ・ムクドリ・ヒヨ	セキレイ・ツグミ
ドリ・モズ・ヒワ・ミソサザイ	リ・ヒバリ・モス
カイツブリ目	
カイツブリ	
チドリ目	
タシギ・ヤマシギ・タゲリ・ムナグロ	タゲリ



カイツブリ。武井溜。2023/07/14 黒川泰延氏撮影 参考: カイツブリ。北海道滝川市。2011/07/25 CC0

「池や沼が減少しているためか、水鳥はカルガモ以外には確認できない」。

しかし、今回市民の方が武井溜で親子を撮影。



「各学校の名木」に数えられた大谷南小学校のダイオウシヨウ（左図・左上）と現在。2023/06/19

樹木は「情操を養い理科教育にも大きな役割を」。
 「中には学校の名木として広く知られているもの」も



大谷南小学校(左)と県道54号。その奥に新4号国道。東野田東自治会区、東野田。2023/06/19

ただし、同小脇の県道54号については、問題が。
「交通渋滞、朝の4号線、大谷南小付近」
「新4号が近いため、大型車がだいぶ入り込み」危険。



平地林に廃棄物が不法投棄された例。大谷南部地区。2023/06/06

農業用水路の魚影。種名不詳。大谷南部地区。2021/09/16

「田、畑、川、山へのごみのポイ捨て、不法投棄がひどすぎる」。アンケート調査より。

「孫と小川へ行くと魚を捕る。本当に嬉しそう」。

インタビューより。 実例写真を載せて調査報告を補足します。



地区中心部の北西角から見た六軒自治会区、東野田。2023/06/07

レッチワース田園都市、2011

「都市環境も田園環境もどちらも大切ですが、
どちらかに偏ってしまふことがとても心配で (中略)
バランスよく調和のとれた発展を (後略)」。
写真左のような民家、集落が、英国・田園都市 (同右) の参考に。